

2016年制定 トンネル標準示方書[共通編]・同解説/[山岳工法編]・同解説
正誤表
(2016年制定・第1版に対応)

2016/10/3現在

頁	条番号	区分	箇所	誤	正
共通編					
4	2.2	解説文	上から1行目	計画, 設計, 施工および施工管理等の...	計画, 設計, 施工および 維持 管理等の...
山岳工法編					
51	3.3.2	付表 4	塊状岩盤 H(硬岩)	斑れい岩 花崗岩 花崗閃緑岩 石英斑岩 ホルンフェルス 角閃石岩	斑れい岩 花崗岩 花崗閃緑岩 石英斑岩 花崗斑岩 ホルンフェルス 角閃石岩
51	3.3.2	付表 4	塊状岩盤 M(中硬岩)	安山岩 玄武岩 石英安山岩 ひん岩	安山岩 玄武岩 石英安山岩 流紋岩 ひん岩
192	8.1.4	解説文	(5)について 6~7行目	打継ぎ目部付近にひび割れを生じる場合がある. ...	打継ぎ目 付近にひび割れを生じる場合がある. ...
192	8.1.4	解説文	(5)について 13行目	打継ぎ目部付近にひびわれを発生させてしまった場合には, その部分のコンクリートを除去することが望ましい. なお, ...	打継ぎ目 付近にひびわれを発生させてしまった場合には, その部分のコンクリートを除去することが望ましい. なお, ...
236	3.5.2	条文	(1)	型枠は形状, 寸法が適切であり, かつ構造は, コンクリート打込み時の圧力に十分耐える強度を有していること, および支持地盤が十分な強度をもっていることを確認しなければならない. 覆工およびインパートの材料, 配合, 強度は, 設計に適合していることを確認しなければな	型枠は形状, 寸法が適切であり, かつ構造は, コンクリート打込み時の圧力に十分耐える強度を有していること, および支持地盤が十分な強度をもっていることを確認しなければならない. 覆工およびインパートの材料, 配合, 強度は, 設計に適合していることを確認しなければな
237	3.5.2	解説	上から11行目	は11箇所程度である.	は 11個 所程度である.
237	3.5.2	解説 図5.3.4	図のタイトル	トンネル内空断面計測調書の例	トンネル内空断面 検測 調書の例
237	3.5.2	解説 図5.3.4	図中の項目	中心線より左側(a2)	中心線より 右側 (a2)
274	4.4.2	解説 図5.4.23	図中の計測 データ内	①天板, 脚部沈下量	① 天端 , 脚部沈下量
284	-	表	-	引用図表の引用元リスト表	削除
420		引用文献 リスト	最終行	解説図11.2.5	解説図11.2. 6
421		引用文献 リスト	1行目	解説図11.2.6	解説図11.2. 7
289	2.1	解説文	上から15行目	周辺環境を考慮す, 関連法規類を...	周辺環境を考慮 して 関連法規類を...
307	2.1	解説表 7.2.2	春日山 事前の対応	深基杭	深礎杭
307	2.1	解説表 7.2.2	春日山 事前の対応	深基杭	深礎杭